



学校だより

# 志高く

正しい判断力とたくましい実践力を  
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校  
電話 048(521)0066  
FAX 048(521)8429  
令和8年1月8日  
第10号

## 自分の力を信じて、一步前へ踏み出す年に 校長 吉田 順一

あけましておめでとうございます。「丙午(ひのえうま)」の年を迎めました。「丙」は“明るく燃える火”、“物事が形になっていく状態”を表し、「午」は“勢いよく進む力”を表すと言われています。つまり 丙午は、「自分の力が形になり、前へ伸びていく年」だということです。

以下に8日の校長講話で生徒に伝えた内容の抜粋を紹介します。年の初めに、一旦立ち止まって考えてみてください。



一年の初めに、千利休が茶道の精神や作法の心得などを、歌にまとめた「利休百首」の百首目を紹介します。それは、「規矩作法守りつくして破るとも 離るるとも 本を忘るな」という歌です。これは「お茶の規則や作法をよく守ること。そして、臨機応変にこれを破り、離れること。そのためには、本である規則や作法を忘れてはならない」という利休からの教えです。「本を忘るな」は、あらゆることに通じます。剣道の「守・破・離」にも通じる考え方とも受け取ることができます。かもしれません。

さて、「学校の本(もと)」は何でしょうか。それは、学校は「学ぶ場所」であるということです。授業やテストで多くの知識や技能を学ぶことはもちろん大事です。しかし、「学校は仲間と力を合わせて学ぶ喜びや、人とのつながりを学ぶ」場所でもあるということです。

悩んだときに話を聞いてくれる友だちがいる。部活で支え合って壁を乗り越えた経験がある。時には、言い合いになって苦しくなったこともある。でも、その全部がみなさん的心を育てています。誰かに支えられていること。誰かを支えてあげられること。それができる人は、大人になってからも強く優しく生きていけます。そして、今あなたのまわりにいる友だちは、「たまたま同じクラスになった人」ではなく、自分の運命の中で出会い、今のあなたを作ってくれている大事な仲間であるということを知ってください。仲間に支えられた経験は、一生皆さん背中を押してくれることでしょう。

また、新しい年が始まると「また失敗したらどうしよう」、そんな不安がよぎるかもしれません。でも、失敗があなたの価値を下げるではありません。挑戦した証です。うまくいかなかった悔しさは、次に進むためのエネルギーになります。丙午の年は、前に進む力を与えてくれる年。失敗したときには、どうか勇気を出して、もう一步踏み出してください。

丙午の年。“明るく燃える年”、“力が湧いて前へ進む年”。皆さんの中に、「今年はこうなりたい」そんな小さな火が一つでも灯れば、それは必ず大きな力に育ちます。失敗してもかまいません。泣きたい日があってもいい。それでも、仲間がいます。先生たちがいます。そして、あなたを信じている大人がたくさんいます。だから——どうか、今年を「自分の力を信じて、一步前へ踏み出す年」にしてください。私は、みんなの成長を心から楽しみにしています。

## 職場体験事業（2年生）

多くの事業所の皆様にご協力いただきました。



今年も市内の49事務所のご協力をいただき、2年生が職場体験を実施しました。

生徒たちの感想からは、自分たちが住む地域の中で、実際に働くことや、多くの方とふれあうことで、社会性をさらに身につけるとともに、人を思いやる心がしっかりと成長したことがうかがえました。ご協力いただきましたすべての方に感謝申し上げます。

## アルカス熊谷とのタグラグビー教室（1年生）



## DANCE PERFORMANCE (3年生)

3年生の体育で、ダンスを選択している生徒の発表会が行われました。



## 資源回収お世話になりました

12月6日から行いましたPTAの第2回資源回収では、多くの方のご協力をいただき感謝申し上げます。今回は、保護者の方たちをはじめ、多くの卒業生の方や地域で商店を営む方からもご協力があり、準備した回収籠がすぐにあふれ、急遽、業者の方に次の籠を持ってきていただくことが複数回ありました。

次回は、2月28日からになります。引き続きのご協力をお願いいたします。